





岩手県立 盛岡工業高等学校

普通	理数	体育	農業	工業	商業	水産	家庭	総合
----	----	----	----	----	----	----	----	----

所在地	〒020-0841 岩手県盛岡市羽場 18 地割 11 番地 1		
電話番号	019-638-3141		
HPアドレス	note		
http://www2.iwate-ed.jp/mot-h/ (二次元コード)		https://mot-hs.note.jp/all (二次元コード)	

■設置学科・学級数・募集定員(R5)

- ☎ 機械科・1学級・40人
- ☎ 電気科・1学級・40人
- ☎ 電子情報科・1学級・40人
- ☎ 電子機械科・1学級・40人
- ☎ 工業化学科・1学級・40人
- ☎ 土木科・1学級・40人
- ☎ 建築・デザイン科・1学級・40人

■全校生徒数(R5.5.1現在)

671人 (1年216人、2年236人、3年219人)



■スクール・ポリシー(3つの方針)【概要】

グレード・ミッション・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針)
～このような力を伸ばします～

- 盛工生が獲得を目指す力は「3つのC」
- 「**挑戦**」する力 … **Challenge**
高い理想を持ち、夢に向かって努力する力
 - 「**創造**」する力 … **Create**
基礎基本の知識と技術を習得し、新しいものを生み出す力
 - 「**変化**」する力 … **Change**
過去にこだわらず、とらわれず、自分を変えていく力

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)
～このような学びを行います～

- 1 工業高校のセンタースクールとして学科それぞれの特徴を生かした授業と実習、課題研究を実践します。
- 2 生徒一人ひとりの個性を尊重し、対話を重視した「分かる授業」の展開に一人ひとりの教員が努めます。
- 3 授業に対して主体的に臨む態度を育成し、規律の確立した授業や実習活動を展開します。
- 4 体験的学習や言語活動を充実させ、基礎・基本の定着と知識・技術の活用能力を育成します。
- 5 観点別学習評価、指導と評価の一体化を進めます。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入に関する方針)
～このような生徒を待っています

- 1 デュアルシステムやインターンシップに積極的に取り組み、健全な勤労観を身に付けようとする生徒。
- 2 資格取得に全力を尽くし、スペシャリストの自覚と自信の醸成に努める生徒。
- 3 挨拶の励行と規則の遵守が身に付き、学校に爽やかな気風をもたらす生徒。
- 4 いじめの卑劣さを理解し、豊かな心を持つ生徒。
- 5 部活動や特別活動の意義を理解し、自らを高め、学校の活性化に貢献する生徒。
- 6 120年の歴史と伝統を受け継ぐ覚悟と誇りを持つ生徒。

■学校の特徴

【県内最大7つの専門科】

- ☐ 機械科 … 伝統と歴史ある県内最古の工業科
- ☐ 電子機械科 … 基礎から学べて「自信」がつけます
- ☐ 電気科 … 電気を基礎からやさしく学べます
- ☐ 電子情報科 … コンピュータ、活用できてますか
- ☐ 土木科 … 未来を創り上げる醍醐味が面白い
- ☐ 工業化学科 … 化学を学ぶサイエンスアカデミー
- ☐ 建築・デザイン科 … 衣食住！「住を作る」を学ぼう

【修学旅行は各科ごとに特徴ある旅行計画】

「明石海峡大橋の迫力はUSJの楽しさを越えた」
(土木科) これが盛工生の修学旅行の感想です！

【寮そして大規模な学食を完備】

オール岩手の生徒たちが文武にわたり栄光の歴史を刻んできました。そして盛工はこれからも。

【部活動で心身を成長させ社会へ羽ばたこう】

特別強化指定校・強化拠点校
☐ スケート部 ☐ ウエイトリフティング部
☐ レスリング部 ☐ アーチェリー部
他にも多くの部活動が岩手県制覇、全国舞台への進出を目標に自分を高める日々を積み重ねます。

【盛工匠祭】

工業は楽しそう。ものづくりはかっこいい。
盛岡工業高校って意外にキラキラしてる！
イオンモール盛岡で開催される「盛工匠祭」で、見て触れて、動かして…盛工の魅力を感じてください。



岩手県立盛岡工業高等学校 特色化・魅力化ビジョン

私たちの生活は、長い歴史がある様々な専門分野での研究開発や技術の進歩の上に成り立っています。そしてその技術を身につけた「エンジニア」や「職人」と呼ばれる方々の仕事が、私たちの生活の「当たり前」を見えないところで支えてくれているおかげで、日常を送ることができています。特に工業の分野は、生活基盤そのものを支える大変重要なものです。

工業といっても、その中でさらに多く分類されますが、そのうち何か1つでも使えない事になったら、いつもの「当たり前」は崩れていきます。要するに、工業の1分野を学ぶということは、自分達の生活に直結している知識、技術を修めるという事です。専門の学習をすると、いつもの当たり前は本当は当たり前ではない事が実感できますし、社会の見え方がアップデートされます。

盛岡工業高校の魅力は、工業の各分野の専門的な内容を基礎から学んで、実社会から求められる、必要不可欠なエンジニアを目指せることです。

機械科

私たちの社会は、様々な工業製品を生み出すことで発展してきました。

機械科では、溶接や鋳造、金属の塊から部品を作り出す技術、車のエンジンの構造などの基礎を学び、日本を支えるものづくり工業人を目指して学習します

電子機械科

工場も、普段何気無く使っているエレベータなども、技術によって制御(コントロール)され、自動化する事で便利に使えています。

電子機械科では、機械、電気、情報分野を幅広く学び、制御分野で活躍するエンジニアを目指します。

電気科

私たちは、電気が使えるのが当たり前という生活をしています。ですから、電気が使えないと当然大変なことになります。

電気科では、現代社会のあたりまえを根底から支えている電気エネルギーに関わるエンジニアを目指して学習します

電子情報科

情報通信技術が今の生活でとても大切なものであることは、実感していると思います。

電子情報科では、ハイテク社会を支える電気・電子・通信・情報分野について幅広く学び、現代社会に欠かせない情報通信技術者を目指します。

土木科

道路や橋などは、それがあから街になる、生活ができるという、とても重要なものです。

土木科では、道路やダムなど、地図に残る仕事を通じて社会基盤を支える土木技術者を目指して学習します。

工業化学科

普段から使っているプラスチック製品や化学繊維製品、また私たちが口にする食品も化学技術の上に成り立っています。

工業化学科では、工業化学の専門的な知識を習得し化学工業の発展を担う技術者を目指します。

建築・デザイン科

私たちが住む家、毎日使うボールペンなどの道具、あらゆるものに設計とデザインが存在します。

建築・デザイン科では、家やビルの建築物を設計、デザインする建築技術者の基礎から学び、第一線で活躍する人材を目指します。